

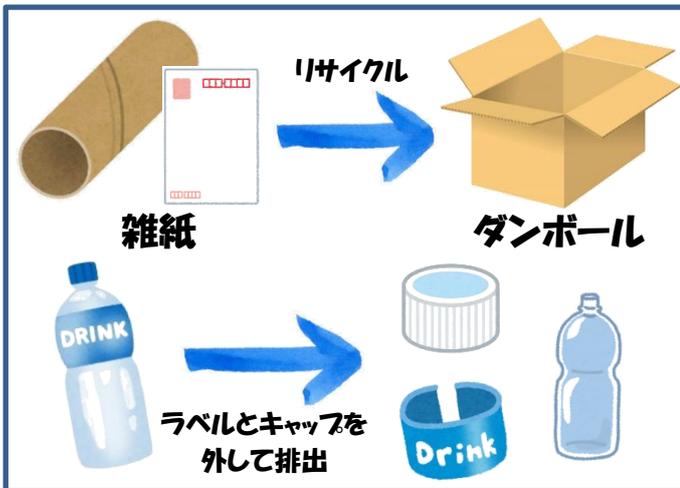
ごみ減チャレンジ

おおいそ廃棄物減量化等推進員とは各地区から推薦された方が地区に対して分別や減量化の指導及び普及啓発を行います。

令和2年度の目標

① 地区での周知・啓発

推進員が各地区で目標を立て、活動していきます。各地区の現状に合った、マナー向上や家庭で取り組めることなどをお知らせしていきます。例えば、ごみ集積場所への看板の設置や回覧板を活用して、ごみ出しをする方へのマナー向上を推進します。ごみ出しをする方が取り組みやすいような内容を発信していき、地区でのごみに関する意識向上を進めていきます。



② 分別の徹底

分別を徹底することで、効率的なリサイクルを推進することができ、限りある資源を有効活用することができます。例えば、トイレットペーパーの芯やハガキなどを可燃ごみとして出さず、古紙として出すことで再び紙製品として再利用することができます。ペットボトルもラベルとキャップを剥がしてから出すことで、再びペットボトルとして再利用できます。正しい分別が守られるよう啓発していきます。

③ 減量の推進

家庭から出されるごみの減量を推進します。ごみを減らすことで、ごみ処理にかかる費用を減らすことができ、教育や福祉など他の事業に充てることができます。

家庭から排出されるごみの半分程度が可燃ごみで、その大半が生ごみです。ごみを減らす方法として簡単に取り組める、生ごみの水切りや食品ロス削減などを啓発していきます。



令和元年度の活動実績

～減量化について啓発を実施しました！～



▲ヤオマサ



▲たまや

毎年継続して実施しているごみ減量の啓発ですが、生ごみの水切りや必要以上にものを買わない以外にも、フラごみ削減の一環として、マイバックを使用することによるレジ袋の削減や、繰り返し使えるものを使用することなどの呼びかけを行いました。

今後もイベントなどの機会を通じて、継続して啓発を進めていきます。

ごみを減らす方法

- ・廃棄する食材が無いように買い物は必要な分だけにする。
- ・マイバックを使い、レジ袋を使わない。
- ・使い捨て製品の使用を控え、繰り返し使えるものを使う。

町からのお知らせ

マイバックを使おう！

令和2年7月1日からレジ袋が有料になります！

1人1日当たり1枚(約10g)
のレジ袋を使用すると...

町全体で

約 100 t

の排出

マイバックを使用して、レジ袋
の使用を半分に抑えると...

約 50 t

の減量効果！！



皆さんの小さな積み重ねが大きな成果に繋がります！
マイバックを使ってレジ袋を使わない生活を目指して
みましょう！

大磯町は「かながわフラごみゼロ宣言」に賛同しています。
レジ袋等の利用を減らし、
フラごみ削減の取り組みに
ご協力をお願いします。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

事務局 大磯町 環境課 TEL:72-4438